

# 平成 26 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

担当課名	自治振興部 地域政策課		
予算科目目	会計	01	一般会計
	款	09	教育費
	項	05	社会教育費
目	目	03	公民館費

基本目標 2 新たな魅力と活力を創出し、交流するはつかいち  
 政策目標 4 はつかいちならではの個性を育み、誇り・愛着が持てるまちに  
 重点的取組 1 市民の多様な活動を支え、自己実現のできる環境にする

事業名	<b>公民館活動一般事業</b>	事業開始年度	昭和 48 年度
	市民センターを中心とした地域づくりの学習の場の提供	根拠法令 条例 個別計画等	社会教育法、廿日市市教育振興計画

### 1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	乳幼児から高齢者まで幅広い世代を対象とした市民	生涯学習機会の提供をはじめ、地域課題の解決に向けた地域活動の支援など、多様な役割を發揮し、人づくり、地域づくりの拠点として機能する施設を目指す。

### 2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	公民館利用者、公民館企画運営委員会、市民センター区域内のコミュニティ推進団体等	地域課題、市民ニーズ等を反映させた自主事業の企画・実施 公民館企画運営委員会、コミュニティ等が実施する市民主体の事業支援

### 3 平成26年度 予算(事業の内容・コスト情報・目標到達見込)

活動内容	☆各市民センターに報償費等、必要予算を分配し、各市民センターで主催事業を実施する。 ☆各支所地域づくりグループ(廿日市地域においては地域政策課)と市民センターの連携を促進し、市民センターを拠点としてのまちづくりを目指す。 ☆主催事業 家庭教育支援、青少年育成、現代的・社会的課題(男女共同参画、人権、環境保全、地域防災・安全、消費者問題等)、地域課題、高齢者学級、健康増進、平和学習、伝統文化継承、情報化など							
	【歳出(経常)】 報償費 5,739千円 [主催事業講師謝金] 旅費 301千円 [主催事業講師旅費など] 需用費 570千円 [消耗品費] 役務費 18千円 [講座実施手数料] 使用料及び賃借料 39千円 [著作権使用料など] 【歳出合計】 6,667千円							
コスト情報(円)	項目		平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	平成 26 年度予算			
	財源内訳	直接事業費 A	6,405,593	6,976,000	6,667,000			
		国庫支出金						
		県支出金						
		借入金(市債)						
		その他(使用料など)						
		市(市税など)	6,405,593	6,976,000	6,667,000			
	人件費(按分) B	22.00人 192,984,000	22.00人 192,544,000	22.00人 187,242,000				
	総事業費(A+B)	199,389,593	199,520,000	193,909,000				
単換算	①	人口(4月1日現在)	118,000人	118,000人	117,680人			
	②	市民1人当たり	1,690	1,691	1,648			
到達目標	活動及び成果指標		単位	H24実績値	H25目標値	H26目標値	H27目標値	備考
	活動	市民向け講座の年間開催件数【教育振興計画指標】 (※生涯学習事業のまとめ)	回					
	成果	生涯学習への支援や学習機会の提供に対する市民満足度 (※総合計画策定時の市民アンケート調査)	ポイント					